

令和6年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市中田コミュニティハウス
対象期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日
指定管理者	和の会
実施日	令和6年8月19日、令和6年11月11日、令和7年2月20日、令和7年6月16日
点検方法	この業務点検は、別紙の業務点検結果シートの点検項目及び点検内容に基づき、指定管理者から提出された報告書類の内容審査及び実地でのヒアリングにより実施した。
講評	<ul style="list-style-type: none">・アンケートでも全般的に利用者の満足度が高く、前年比10%以上の利用者増の実績となっている。・高齢者にも配慮した快適な利用環境づくりとして、軽量で扱いやすい椅子への変更など設備改善を進めている。また、仮予約ルールの見直しと申込状況の公開により、利用者が状況を把握しやすくなり、サービス向上にもつながっている。・自主事業においては、新規で「子ども科学捜査体験講座」を実施し、利用者の関心に応える魅力的な取り組みが展開されている。また、参加者のニーズに寄り添った講座を実施し、講座の一部のサークル化につながっている。今後も地域住民の学びや交流の場として大きな役割を果たしていくことを期待する。
指摘事項	特になし。
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	年間利用者数:25,029人(対前年比112%)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	平均稼働率43.4%(対前年比101.4%)
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正に執行されている。
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	計134回。利用者ニーズを受けた創意工夫のある事業を実施している。経費収支も適正である。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正である。
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	計画に沿って適正に管理している。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	適正に実施している。随時区へ報告をしている。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正に管理している。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	意見、ニーズを適宜把握し、丁寧に対応している。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	良好に運営している。
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	館内への掲示や備え付け等により情報提供している。
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正に対応している。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正に整備している。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正に整備している。
		消防計画の作成・提出状況	適正に対応している。
	保険	施設賠償責任保険への加入	加入している。
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正に実施している。
本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	適正に実施している。	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	事業報告書のとおり
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	事業報告書のとおり
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	大きな案件はなし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	該当なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> より利用者の予約手続きが簡単に、分かりやすくなるように、2か月先の仮予約のルールを変更した。 半円テーブル、椅子の交換を行い、利用者が安全かつ快適に使用できるような環境づくりにつなげた。 		なし。